

三重大学教育学部

研究紀要

第41巻

教育科学

目次

勝負なし法の効果に関する研究 (I)	
——教師の指導性について——	市川千秋・内山 亮 (1-17)
漢字書字力と国語・算数学力の関連構造	西川和夫 (19-23)
フランスにおける初等視学制度の成立 (Ⅲ)	神山栄治 (25-50)
17世紀イングランドの教会巡察史料	
——教会巡察条項と教会法廷の機構を中心に——	坂本弘視 (51-56)
分数の学力実態に関する一考察	佐藤年明・中村純司 (57-75)
学級社会における教師の意思決定過程	
——小・中学校教師の調査事例を通して——	蓮尾直美 (77-98)
問題解決における実験や思考実験の意義	
——正四角錐の断面を求める問題を題材として——	飯島康男 (99-112)
音楽教育に於けるリコーダーについて	沖 公智 (113-119)
ゲシュトップ奏法 ——音程値——	沖 公智 (121-128)
三重県の工芸の現状考察〔第一報〕	
——片山政一鍛金技法見聞録——	笠井初夫 (129-140)
鉄釉虹彩について	高田直彦 (141-144)
工芸研究室の穴窯	高田直彦 (145-147)
教育と他者 ——教育的存在論の構造 (其の四)——	齋藤 昭 (149-171)
北田由貴子覚え書き ——病と人生——	栗原輝雄 (173-188)

三重大学教育学部

1990